

今月の図書館 2020. 4

宮前だより

一般展示

日記・書簡

～あの人のあのとき～

YA展示

入学・進学

～Congratulations!～

古典展示

仏像巡歴

図書館の桜
きれいだみゃ～

宮前だより 2020年4月号

発行 杉並区立宮前図書館

〒163-0081

杉並区宮前5-5-27

03-8333-5166

ツイッターアカウント: @MiyamaeLibrary



4月のイベント

4月以降のイベント・展示につきましては、未定となっております。詳しくは、杉並区図書館のホームページをご覧ください。スタッフにお尋ね下さい。

「リラックス ヨガ」

4月21日（火）に開催予定でしたが、新型コロナウイルスの影響のため、中止になりました。今後の開催につきましては、館内掲示やホームページでお知らせします。



古典展示

仏像巡歴

4月3日（金）～5月6日（水）

陽春に誘われて、仏像に会いに行きたくなるような本を集めました。

『語りだす奈良 ふたたび』

西山厚 / 著 ウェッジ 219.6ニ

奈良のお寺や神社・仏像にはどんな願いが託されたのか。奈良を知り尽くした著者が、その魅力をエッセイで伝える。

宮前図書館分担収集

明治以前の
日本文学



※各イベントの詳細は、杉並区立図書館ホームページ、館内配布中のチラシ、掲示ポスターをご覧ください。また、お気軽にカウンターでお尋ねください。

宮前図書館スタッフコラム

図書館のスタッフが、よしなしごとをつぶやきます。今月は、「いきものがかり」編です

2月



3月



4月



5月



このおたよりを読まれている方は、きっと本が好きの方が多いのかなと思います。一方で、図書館の来館者が年々減ってきていると感じることがあって、どうしたら新しい方に図書館に来ていただけるか、また繰り返し来館してもらうには…と頭を悩ませています。

そうした日々のなかで、「理想の図書館て何かなあ」と考えてみると、私にとっては「五感に訴える図書館」や「居心地のいい図書館」だったりします。図書館がいろいろな情報を扱う場だとしたら、視覚以外の情報も何か提供できたらいいなあ。それは例えば、春になれば沈丁花が香り、夏には窓のグリーンカーテン越しの陽射しに包まれ、秋になれば鈴虫の鳴き声が聞こえてくる。そんな季節を五感で感じ、落ち着いて読書を楽しめるような場がくれたら…と思い、館のあちこちに花や緑やいきものたちをふやしていています。

五感という意味では味覚や触覚はハードルが高いですが、イベントや講座などでいずれ実現できたら、とも。決して自分の趣味に走って植物やいきものをふやしているわけではなく（笑）、少しでも来館者のみなさんに居心地のいい空間だと感じてもらえたら…、と日々知恵を絞っています。

そのうちメダカやタニシ、ホタルが図書館にやって来るかもしれません。田んぼのような循環する生態系を展示しつつ、自然の安らぎも提供したいという野望です（笑）。どうぞお楽しみに。（レモンの実がならなくて悩んでいる図書館員）

6月



8月



9月



12月



☆ YACORNER ☆

4月の特集 展示期間：4月3日(金)～5月6日(水)

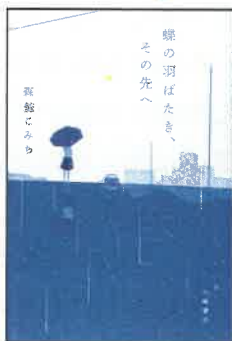
入学・進学～Congratulations!～

入学、進学おめでとう!! 新生活に希望を抱く人に、
読んでほしい本を集めました。

『蝶の羽ばたき、その先へ』

森埜こみち/著 小峰書店 ★913円

突発性難聴で左耳が聞こえなくなった
中学2年生の結。だが、そのことを
親友にも打ち明けられずにいた。
悶々とする日々のなか、両耳の聞こえない
今日子さんや手話サークルと出会い、
新しい一歩を踏み出していき…。



4月の新着本

『いのちを救う災害時医療』

森村尚登/著 河出書房新社 ★498.8円

災害大国・日本で起こる地震や台風などの災害時に、
どうやって「いのち」を救うことができるのか。
体制作りから、個人個人で何が出来るかまで、
命を守る最前線の取組みをまとめる。



たくさんのご参加、ありがとうございました。
みなさんの新たな旅立ちを応援しています!

昨年12月から今年3月にかけて、3階に登場した宮前神社。
受験生や受験生を応援する方からメッセージがたくさん集まりました!



4月の特集コーナー

展示期間：4月3日(金)～5月6日(水)

「日記・書簡～あの人のあのとき～」

あの人はあのときどんなことを思っていたのか？
どんなことをしていたのか？ 日記や書簡本で探ってみましょう。

『日日雑記』

武田百合子／著 中公文庫 BGタ

武田百合子と言えば、『富士日記』が有名ですが、こちらは亡くなる前の最後のエッセイ集。“ある日”で始まる著者の「日日」の「雑記」を独自のストレートな視線で記しています。ちょっと切なく、毒も含まれていて、日常を表現するセンスに心うたれます。



『毎日釣り日和』

夢枕獯／著 毎日新聞社 914.7ユメ

釣り道というのは、人の道にはずれた地獄道である。それでも釣りにハマっている。釣りがやめられない。やめる気もない…と語る文壇一の「釣りキチ」が、釣りに関するすべてを書き尽くす。釣りをやらない人にも、おもしろい一冊です。

『83 1/4歳の素晴らしき日々』

ヘンドリック・フルーン／著
集英社 949フ

ヘンドリック・フルーンなる匿名作家の日記調小説。阿姆斯特ダムのケアハウスに暮らすヘンドリック(83歳)はもっと人生を楽しもうと「オマニド(年寄りだがまだ死んでない)クラブ」を結成するが、そこには手強い施設長や血糖値など様々な壁が…。

みんなの広場



すぐそこに門出の桜の頃な来ば
コロナ懐確定申告涉ゆけり
俯せの夢から覚めてポート起き

小戻心丸



また会おう 手を振り旅立つ 卒業式
どこへゆく 優柔不断な 春の雲

りんごちゃん



はるがきた じんちようげにね ぶつかつた

うつつちー



今月は新型コロナウイルスの拡大予防のため、みなさまには大変ご迷惑をおかけしました。申し訳ございません。
こんなときこそ、気分転換に明るい気持ちで一句、詠んでみるのはいかがでしょう。
川柳、俳句、短歌、詩など形式は問いません。
お気軽にどうぞ。

宮前図書館 カレンダー

4月 April

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
				休		
5	6	7	8	9	10	11
☆						
12	13	14	15	16	17	18
☆				休	☆	
19	20	21	22	23	24	25
☆						
26	27	28	29	30		
☆			☆			

「☆」の日は、5時に閉館いたします。「☺」の日は、おはなしかいの日です。
おはなしかいは毎週水曜日、3時から1Fおはなしのへやで行います。

～感染症予防にご協力おねがいします～

今年もインフルエンザ等、感染症のシーズンがやってきました。世界では、今までにない新しいウィルスもはやっています。マスク、手洗い、うがいで



予防しましょう。図書館入口の風除室に

アルコール消毒剤もありますので、

ご利用ください。

